



小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ: “世界へのプレゼントになろう”

R I 会 長: K.R.” ラビ” ラビンドラン氏
(所属: COLOMBO RC)

**地区テーマ: “考えようロータリーの多様性と
クラブの主体性を”**

地区ガバナー: 本田 正寛 氏(所属: 福岡 RC)

**クラブテーマ: “与えよう、ロータリアンとしての
ステイタスを自覚して”**

会長 鱒見 進一 / 幹事 森 浩明



表紙写真説明(テーマ/春の味覚)

敷地内で採れた今年初の筍です。このシーズンになると頭を悩ませるのが、グラウンドに散見される土を掘り返した跡・・・イノシシの仕業です。何はともあれ、春の訪れを感じる今日この頃です。

【撮影: 長森 2016年3月 当院敷地内にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL: krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長: 長森 健

副委員長: 外堀 隆博

委 員: 難波 幸雄・三角 勝信・玉井 行人・田中 信也・佐久間 庸和・中島 裕幸



四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3257回

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・会員卓話 板井 清記 氏
西部電気工業(株) 北九州支店長

第3256回 例会 記録

3月11日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我らの生業”
- ・善行生徒表彰

会長の時間

鱒見 進一 会長

本日は、東日本大震災からちょうど5年目を迎えますので、これについてお話しします。

2011年(平成23年)3月11日14時46分18秒、宮城県牡鹿半島の東南東沖130km、仙台市の東方沖70kmの太平洋の海底を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード9.0で、発生時点において日本周辺における観測史上最大の地震です。震源は、岩手県沖から茨城県沖までの南北約

500km、東西約200kmという広範囲全てが震源域とされています。最大震度は宮城県栗原市で観測された震度7で、宮城・福島・茨城・栃木の4県36市町村と仙台市内の1区で震度6強を観測しました。

この地震により、場所によっては波高(津波がない場合の潮位から、津波によって海面が上昇したその高さ)10m以上、最大遡上高(海岸から内陸へ津波がかけ上がる高さ)40.1mにも上る巨大な津波が発生し、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害が発生しました。また、巨大津波以外にも、地震の揺れや液状化現象、地盤沈下、ダムの決壊などによって、北海道南岸から東北を経て東京湾を含む関東南部に至る広大な範囲で被害が発生し、各種インフラが寸断されました。

2016年(平成28年)3月10日時点で、震災による死者・行方不明者は18,455人、建築物の全壊・半壊は合わせて400,326戸が公式に確認されています。

震災発生直後のピーク時において、避難者は40万人以上、停電世帯は800万戸以上、断水世帯は180万戸以上等の数値が報告されています。復興庁によると、2016年2月12日時点の避難者等の数は174,471人となっており、避難が長期化していることが特徴的です。

その大きな原因の一つとして津波により生じた福島第一原発事故が挙げられます。

東日本大震災から5年となる本日午後2時46分に、それぞれの場所において黙とうを捧げるよう内閣府から依頼が出ておりますので、皆様にお伝えし私の話を終わります。

出席報告

横山 副委員長

2015年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	67名	39名	—	71.64%
先週の出席	67名	43名	19名	91.53% 修正後

◆ゲスト 7名

- ・北九州市立南小倉中学校 田畑創平先生
- ・北九州市立足立中学校 吉岡智也君 野口萌 先生
- ・北九州市立広徳中学校 尾籠さや香さん 村山徳子先生
- ・北九州市立菅生中学校 原真樹君 田中朋子校長先生

◆ビジター 1名

- ・松藤 啓介 氏（直方）

幹事報告

森 幹事

・7月の釜山旅行のご案内を配布しています。金額は、ご配慮をいただきまして最初の設定より安くなっています。このような機会の皆様と懇親を深めたいと思いますので、多くのご参加をお待ちしています。お申込み時には、パスポートのコピーもご提出願います。

ニコニコ献金

東 SAA

11,000円：累計金額 467,754円

原田 光久 君

①加藤守夫先生、歯の治療とりあえず終了。誠に有難うございました。

②松藤さん、歓迎いたします。

③佐久間庸和さん、貴著『死ぬまでにやっておきたい50のこと』を下さり、有難うございました。

木曾 長 君・マイル 君

平成23年3月11日から5年です。マイル君デビューの年です。この25日で卒業です。お世話になりました。横浜に帰ります。

辰巳 和正 君

①3月6日の福岡ヨットクラブは1レースのみ成立で、1着1位でした。12月まで残りの11回のレースをエンジョイします。

②善行生徒の皆さんおめでとうございます。卓球の伊藤美誠さんと同学年として、日本の21世紀の舵取りを楽しんで下さい。小説『学問』は愛読書にして下さい。

牧田 謙之助 君・小林 慶治 君

3月3日のセミナーでは、本当に有難うございました。又、機会がありましたらよろしくお願いします。

小林 慶治 君

所用で途中退席致します。すみません。

善行生徒表彰



北九州市立南小倉中学校 松尾 大紀 君（欠席）

《推薦理由》

教諭 田畑 創平 先生



本校生徒会は、人助けをしたいという志のもと、病気に苦しむ子ども達にワクチンを届けるために、ペットボトルキャップを集める取組をしました。これをイオン九州㈱に持って行ったところ、約24人分のポリオワクチンを届けることができました。世代が変わった次の生徒会執行部でも、この取組は続いており、更に多くの子ども達にワクチンを届けるために活動をしています。本校生徒会を代表して、生徒会長の松尾大紀君を推薦します。

北九州市立足立中学校 吉岡 智也 君

《推薦理由》

教諭 野口 萌 先生



吉岡君は、玄関を明るくしようという取組の“花いっぱい運動”で、校舎の花植えを手早く行い、植物に愛情をもって毎日の水やりを意欲的に行いました。いつも笑顔を絶やさず、穏やかな性格です。「よっぴー」という愛称で友人からも親しまれ、“花いっぱい運動”の取組で

校舎の花植えや、夏休みなどの休日でも欠かさず登校し、水やりを行った姿は、周囲からも認められています。

「よっぴーと一緒に花の水やりをする！」という他の生徒からも声が上がるほどでした。授業では、理科の生物分野が得意で、ノート整理や自主学習に力を入れ、高校入学後も農業技術科でその知識を十分発揮できると期待できます。

また、農業宿泊体験実習や、加工食品店での職場体験がきっかけとなり、農業に対して興味を持ち、自分で野菜を育て食品加工の技術を身につけたいという夢を抱くようになりました。その熱意が伝わり、農業技術科への進学が決定しました。

学校生活においても課外活動においても、自分の興味関心や個性を伸ばし、楽しんで取り組んでいる吉岡智也君を善行生徒に推薦致します。

《挨拶》



このような貴重な経験をさせていただき、光栄に思っております。どうもありがとうございました。

北九州市立菅生中学校 原 真樹 君

《推薦理由》

校長 田中 朋子 先生



第69期(平成27年度)生徒会長であり、学校の代表として多くの場面で活躍しました。1年生の時に生徒会副会長を務めるなど、常に学年の代表として活躍してきました。

特に、本年度は生徒会長として学校行事の中心となり、

体育大会や文化祭を自分たちの手で作り上げたいとの思いから、仲間と共に努力・力を発揮し、見事に成功させ、見ている人たちに感動を与えることができました。また、いじめ防止に向け、あいさつ運動を立ち上げたり、文化祭でいじめをテーマにした生徒会劇に取り組み、出演を通してアピールするなど大きな役割を果たしてくれました。

菅生中学校で大事している挨拶の取組みにおいて、自ら模範となる気持ちのよい挨拶を実行し、後輩たちの良き手本となっています。また、生徒会長として話をする場面では、自分の思いを伝えようとするなど気持ちを大切にしている生徒です。

学校生活において、何事にも真面目に向かい、授業時間のみならず、清掃などにおいても一生懸命に取り組んでいます。仲間を大切に、誰にでも声をかけ、男女分け隔てなく仲良くできます。悪いところは悪いとはっきり言うことができ、よい時はとても人を誉めるなど学級の中心であり、親しい存在です。

原真樹君は人物・行いともに申し分のない生徒であり、本校の代表として推薦致します。

《挨拶》



自分のような人間が推薦してもらっても良いのかとためらいましたが、推薦理由を聞いて納得しました。生徒会に入り、色々な活動ができて学校の皆に親しくしてもらえて本当に良かったと思っています。まだまだやり残したことや不十分なこともあります。それも含めて高校生活で生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

北九州市立広徳中学校 尾藤 さや香 さん

《推薦理由》

教諭 村山 徳子 先生

3年間陸上部に所属し、中長距離の選手として活躍しました。特に駅伝では、チームの中心選手として県大会3位入賞の原動力となりました。都道府県対抗女子駅伝の福岡県代表候補にもなり、今後日本のトップ選手を目指すことのできる人材として注目されています。



学業は、3ヵ年を通し全ての教科で常に最上位で安定しています。自らの目標を意識し、その実現の為にはどんな障害をも克服しようとする強い意思があります。

芯の強さを持ちながらも、温厚・円満な性格です。仲間を大切に、誰とでも分け隔てなく仲良くできます。特に困っている仲間を影から支え、人の嫌がるような仕事も積極的に実践するなど、学級・学校の「縁の下での力持ち」的存在です。

特に掃除において、常に率先して一生懸命に取り組む、隅々までとても丁寧に清掃を行う姿は、見事であり、他の良き手本となっています。

以上のように、「文武両道」を自ら実践している生徒であり、人物、その行いともに非常に秀でています。

《挨拶》



今日は、このような場所にお招きいただき、本当にありがとうございます。善行生徒に推薦していただけてありがたいです。高校からは、陸上と勉強にしっかりと専念し、陸上でテレビに出られるように頑張ります。



【次回例会予告】

3月25日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・卓話 NPO 法人 北九州シティオペラ
理事 白川 深雪 氏